

断熱玄関ドア Venato D30
断熱玄関ドア Venato D30 防火ドア

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、「断熱玄関ドア Venato D30」、「断熱玄関ドア Venato D30 防火ドア」の調整について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 防火商品は、防火設備として国土交通大臣の個別認定を受けた商品です。本説明書に従って、必ず品質技術修了店様が作業を行ってください。
- 本説明書は、必ず調整される方にお渡しください。お施主様向けの取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックは、必ずお施主様にお渡しください。

本書内の表記

- 商品の調整をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の調整を行ってください。

警告／注意／お願い／その他の表記

表記	意味
	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

表記	意味
	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
	確認していただきたい内容を示しています。

安全にお取扱いいただくために

注意

- 調整の際は、必ず指定の部品を使用してください。特に防火商品は、認定仕様以外の部品を使用すると大臣認定仕様不適合となるおそれがあります。
- 本説明書記載以外の加工、調整など、改造を行わないでください。性能に影響を及ぼすおそれがあるだけでなく、防火商品の場合は、大臣認定仕様不適合となるおそれがあります。

- 商品表面に傷がつかないように、取扱いには十分注意してください。傷がつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具(保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具)を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- 商品の上ののったり、はしごをかけたりしないでください。無理な重さをかけると、変形して故障したり、転落によりケガをするおそれがあります。
- 調整は、電動ドライバーを使用しないでください。

オプション品

丁番スペーサーセット 記号：BS-D-601

姿 図		
品 名 (単位：mm)	丁番スペーサー	タッピンねじ (φ4×16)
品 番	3K-30848	ET-4016
個 数	6	6
備 考	2mm厚…2枚/個・1mm厚…1枚/個	丁番スペーサー取付用

高さ調整ライナーセット 記号：BS-D-502

姿 図	
品 名	高さ調整ライナー
品 番	2K-36145
個 数	20
備 考	-

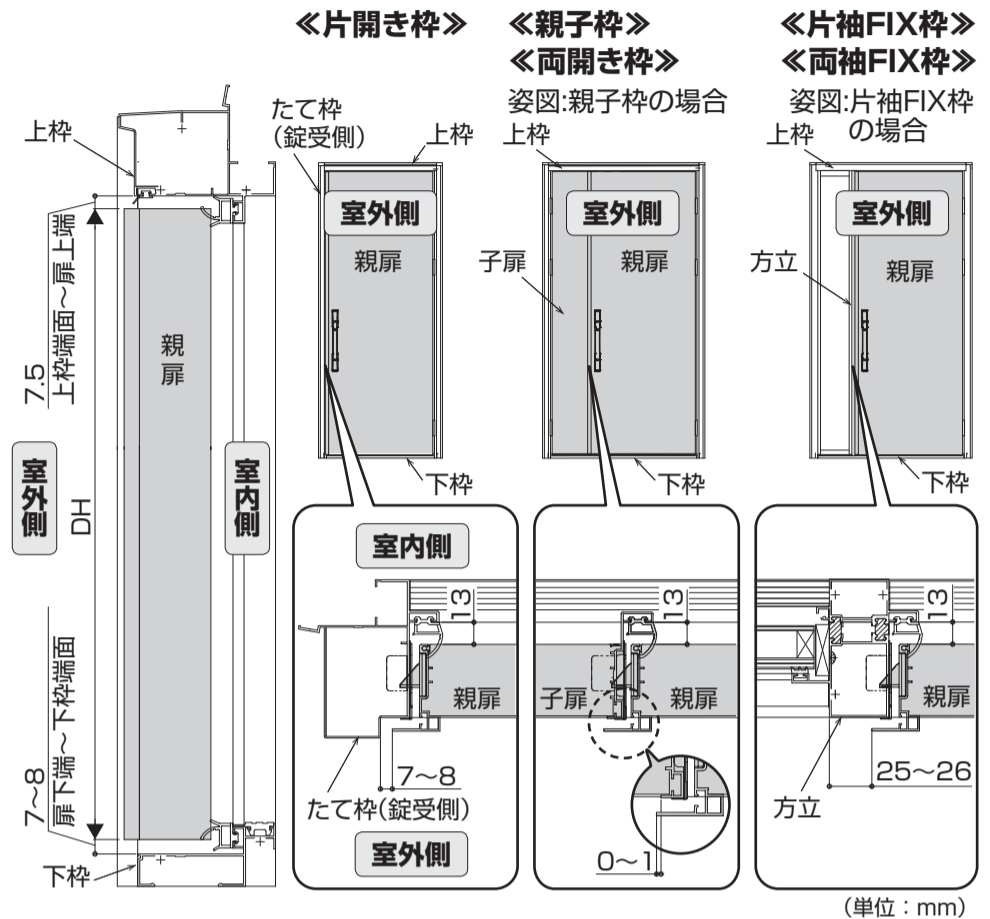
記号：BS-D-502B(防火ドア)

姿 図	
品 名	高さ調整ライナー
品 番	2K-36146
個 数	20
備 考	-

調整前の確認

建付状態の確認

1. 枠と扉が干渉しないことを確認してください。
2. ロックやラッチがスムーズにかかることを確認してください。
3. 枠と扉のすき間から光漏れが発生していないことを確認してください。
4. ドアガードがスムーズにかかることを確認してください。
5. 下図を参考にクリアランスを確認してください。



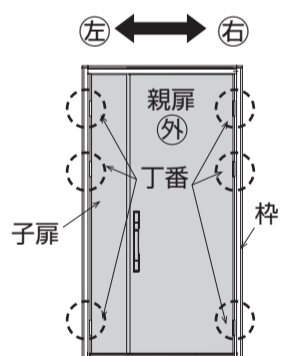
建付調整フローの確認

1. 建付状態を確認後、建付調整が必要な場合は調整フローに従って、調整を行ってください。

- 調整はあくまでも補助的なもので、調整量には限界があります。

親扉が枠(錠受側)や子扉、錠受に干渉する場合

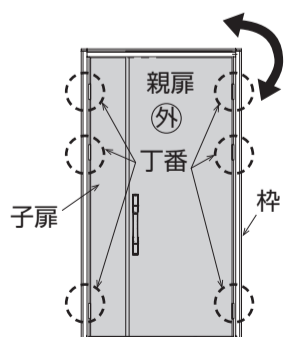
「左右方向の調整」を行ってください。
(-3- 「左右方向の調整」参照)



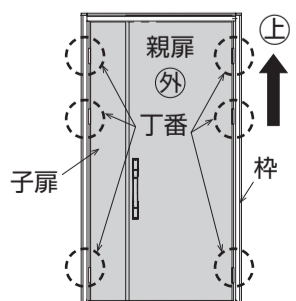
扉が下枠に干渉する場合

- 「上方向の調整」は、「傾きの調整」を行った後、必要に応じて行ってください。

「傾きの調整」を行ってください。
(-6- 「傾きの調整」参照)



「上方向の調整」を行ってください。
(-10- 「上方向の調整」参照)



ロックやラッチがかかりにくい場合



- 「ドアクローザの調整」は、「室内外方向の調整」・「錠受・ラッチ受の調整」・「フランス落し受の調整（親子枠・両開き枠の場合）」を行った後、必要に応じて行ってください。
- 「ドアクローザの調整」は、ドアクローザに同梱の取付説明書に従って、調整してください。
- ドアクローザは工場出荷時に調整されています。調整は最小限の範囲で行ってください。

「室内外方向の調整」を行ってください。
（-8-「室内外方向の調整」参照）



「錠受・ラッチ受の調整」を行ってください。
（-12-「錠受・ラッチ受の調整」参照）

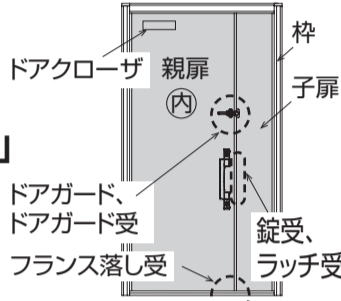
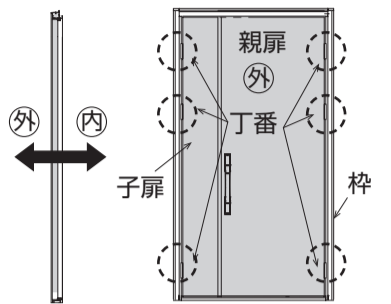


「フランス落し受の調整（親子枠・両開き枠の場合）」
を行ってください。

（-13-「フランス落し受の調整
（親子枠・両開き枠の場合）」参照）



「ドアクローザの調整」を行ってください。（同梱の説明書参照）



錠受側で光漏れが発生する場合

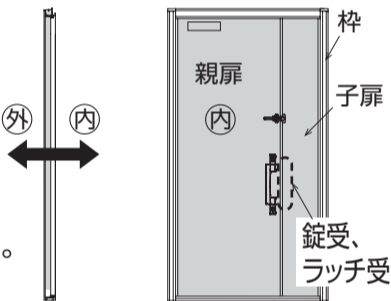


- 「錠受・ラッチ受の調整」は、「室内外方向の調整」を行った後、必要に応じて行ってください。

「室内外方向の調整」を行ってください。
（-8-「室内外方向の調整」参照）



「錠受・ラッチ受の調整」を行ってください。
（-12-「錠受・ラッチ受の調整」参照）



ドアガードがかかりにくい場合

「ドアガード・ドアガード受の調整」を行ってください。
（-15-「ドアガード・ドアガード受の調整」参照）



左右方向の調整

注意

- 丁番スペーサーの調整は、1箇所ずつ作業してください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。



- 「左右方向の調整」は、丁番スペーサーを使用して行います。
- 丁番スペーサーを取外すことで、扉を最大5mm丁番側へ調整できます。
- 丁番スペーサーを追加することで、扉を最大5mm錠受側へ調整できます。
- 工場出荷時、丁番1枚につき、2mm厚×2枚、1mm厚×1枚の組合せで、丁番スペーサーが取付けられています。
下表を参考に調整してください。

■丁番スペーサー調整厚さ

調整厚さ	1mm	2mm	3mm	4mm	5mm
丁番スペーサー枚数	1mm厚×1枚	2mm厚×1枚	1mm厚×1枚 2mm厚×1枚	2mm厚×2枚	1mm厚×1枚 2mm厚×2枚
姿 図					
	丁番スペーサー 1mm厚	丁番スペーサー 2mm厚			

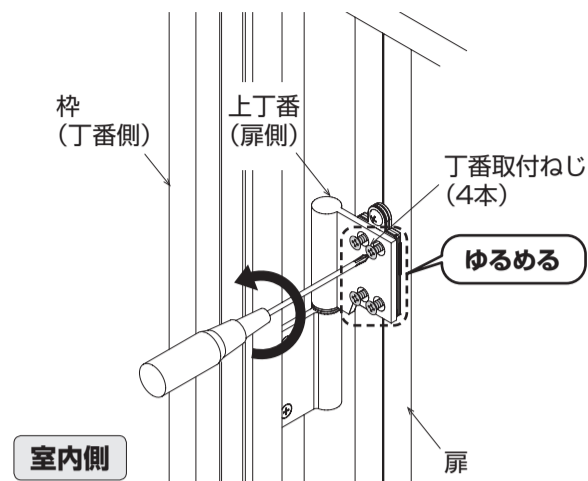
- 必要に応じて丁番スペーサーセット（オプション）を手配してください。
（-1-「オプション品」参照）

扉を丁番側へ調整する場合

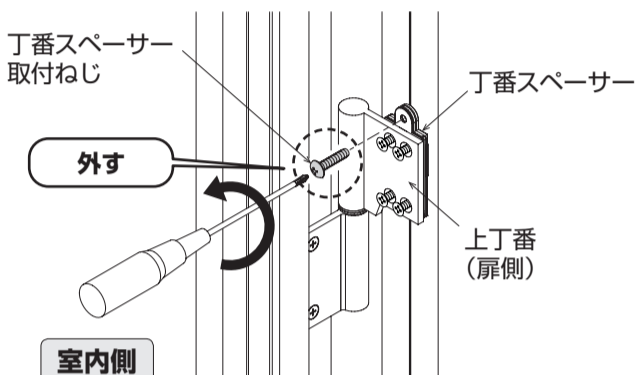
注意

- 丁番取付ねじは、外さないでください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。

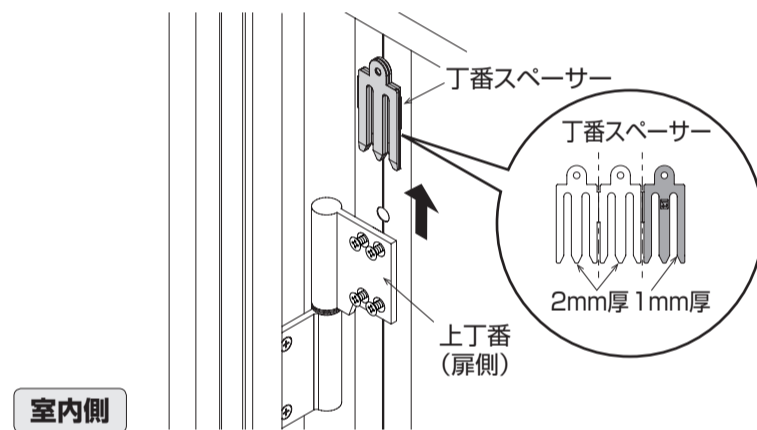
1. 上丁番（扉側）の、丁番取付ねじ（4本）をゆるめてください。



2. 丁番スペーサー取付けねじを外してください。

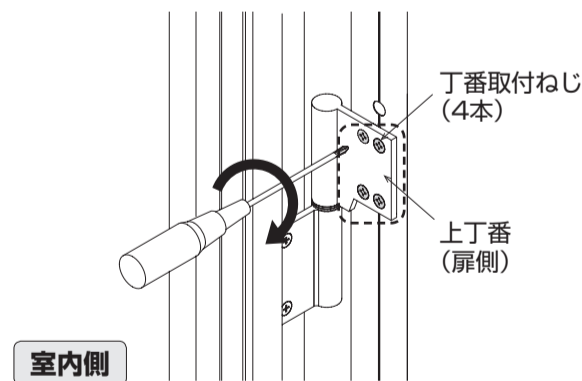


3. 丁番スペーサーを上方向へ引抜いてください。



4. 必要に応じて、扉の左右方向を確認しながら、丁番スペーサーを上方向から必要枚数入れてください。

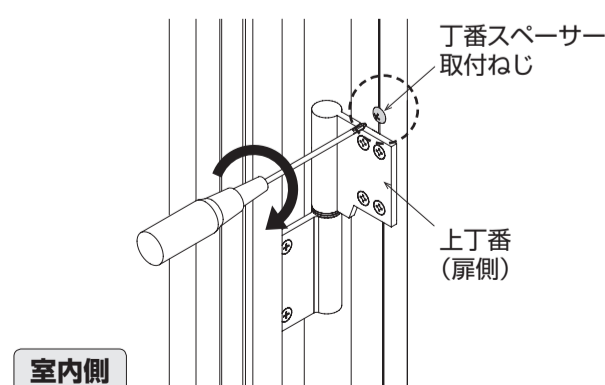
5. 丁番取付ねじ（4本）を締付けてください。



6. 丁番スペーサー取付けねじを取付けてください。



- 丁番スペーサーを使用しない場合も、忘れずに丁番スペーサー取付けねじを取付けてください。



7. 中丁番および下丁番も同様に、手順1.~6.を繰り返し調整してください。

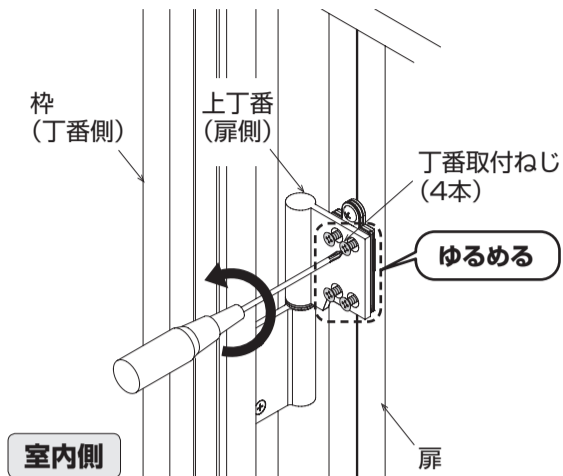
左右方向の調整 (つづき)

扉を錠受側へ調整する場合

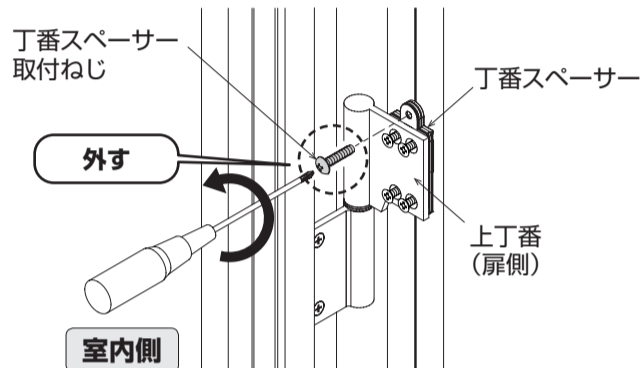
⚠ 注意

- 丁番取付ねじは、外さないでください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。

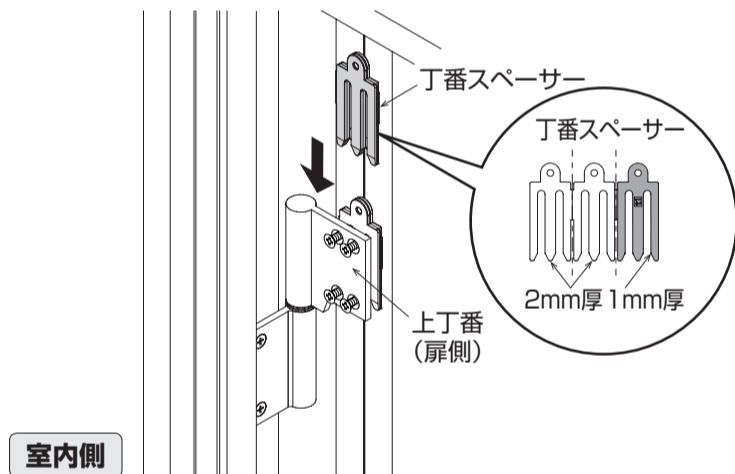
1. 上丁番 (扉側) の丁番取付ねじ (4本) をゆるめてください。



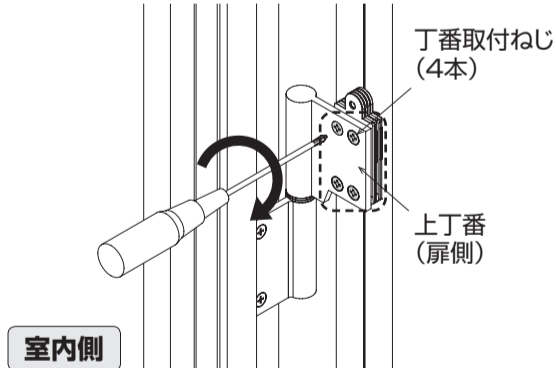
2. 丁番スペーサー取付ねじを外してください。



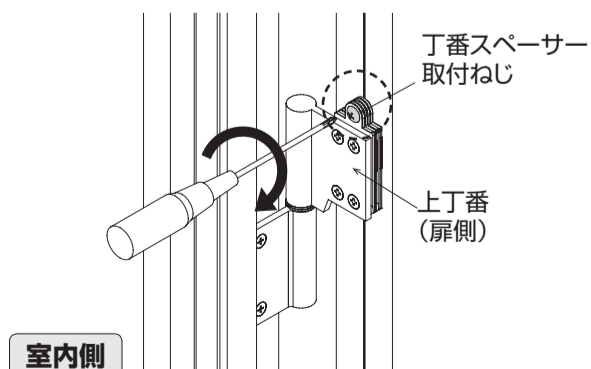
3. 扉の左右方向を確認しながら、丁番スペーサーを上方向から必要枚数追加してください。



4. 丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。



5. 丁番スペーサー取付ねじを取付けてください。



6. 中丁番および下丁番も同様に、手順1.~5.を繰り返して調整してください。

傾きの調整

⚠ 注意

- 丁番スペーサーの調整は、1箇所ずつ作業してください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。



• 「傾きの調整」は、丁番スペーサーを使用していきます。

• 中・下の丁番スペーサーを取外すことで、扉の戸先を下げる調整ができます。

• 上・中の丁番スペーサーを取外すことで、扉の戸先を上げる調整ができます。

• 工場出荷時、丁番1枚につき、2mm厚×2枚、1mm厚×1枚の組合せで、丁番スペーサーが取り付けられています。
下表を参考に調整してください。

■ 丁番スペーサー調整厚さ

調整厚さ	1mm	2mm	3mm	4mm	5mm
丁番スペーサー枚数	1mm厚×1枚	2mm厚×1枚	1mm厚×1枚 2mm厚×1枚	2mm厚×2枚	1mm厚×1枚 2mm厚×2枚
姿 図					

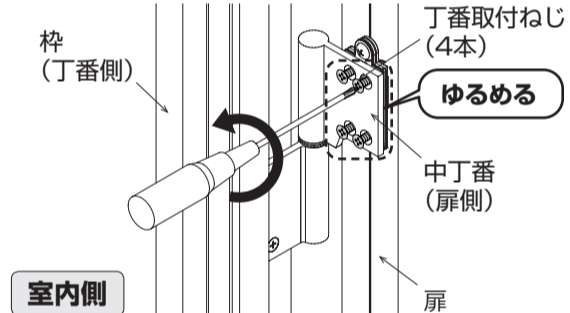
- 必要に応じて丁番スペーサーセット (オプション) を手配してください。
(-1- 「オプション品」 参照)

扉の戸先を下げる場合

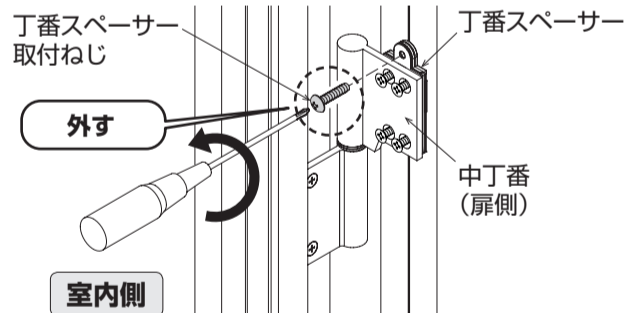
⚠ 注意

- 丁番取付ねじは、外さないでください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。

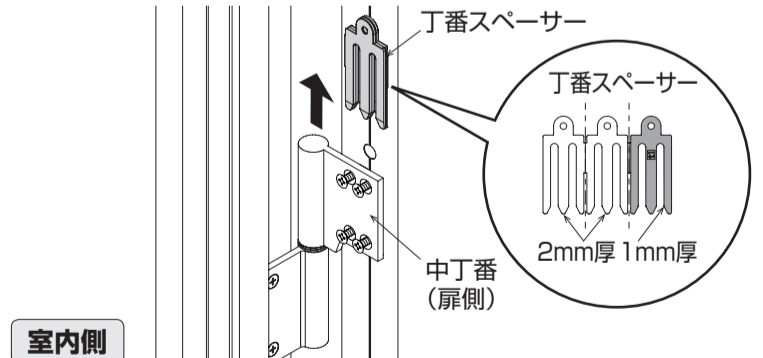
1. 中丁番 (扉側) の丁番取付ねじ (4本) をゆるめてください。



2. 丁番スペーサー取付ねじを外してください。

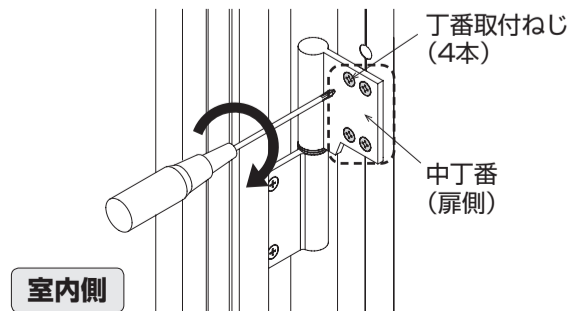


3. 丁番スペーサーを上方向へ引抜いてください。



4. 必要に応じて、扉の傾きを確認しながら、丁番スペーサーを上方向から必要枚数追加してください。

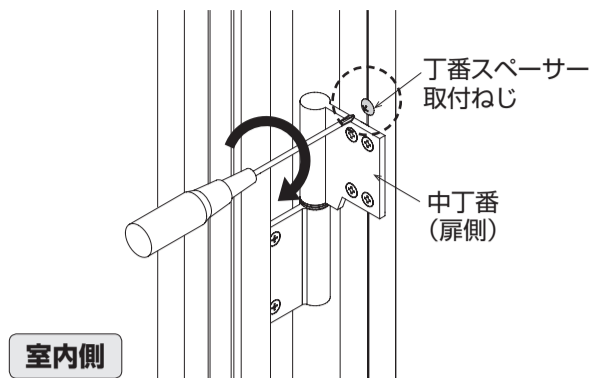
5. 丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。



6. 丁番スペーサー取付ねじを取付けてください。



- 丁番スペーサーを使用しない場合も、忘れずに丁番スペーサー取付ねじを取付けてください。



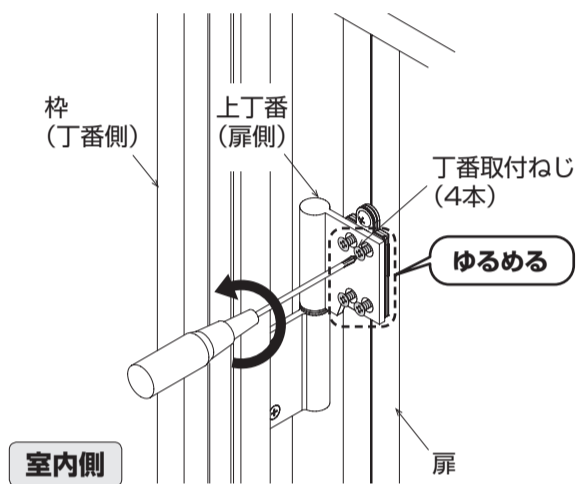
7. 下丁番も同様に、手順1.~6.を繰り返して調整してください。

扉の戸先を上げる場合

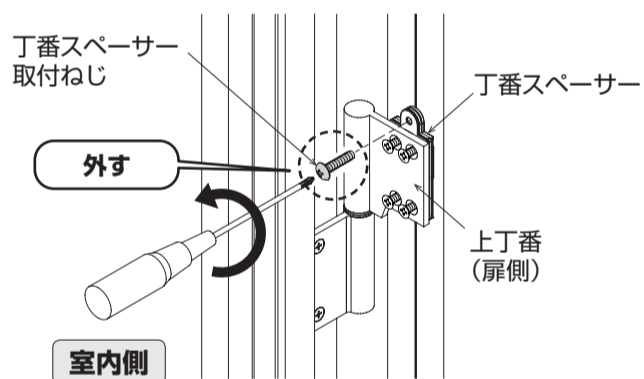
⚠ 注意

- 丁番取付ねじは、外さないでください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。

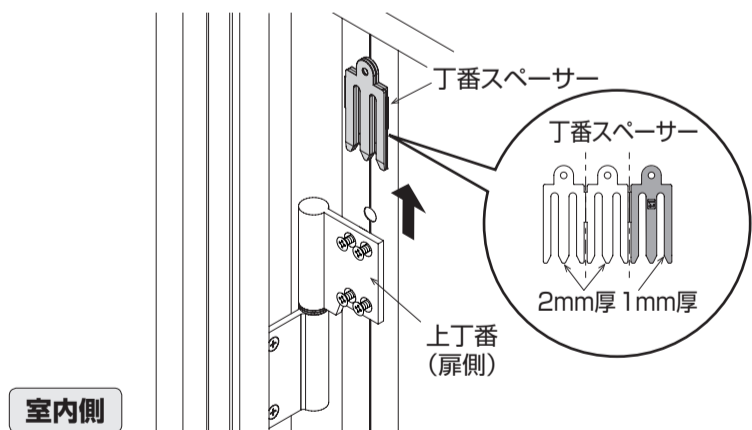
1. 上丁番 (扉側) の丁番取付ねじ (4本) をゆるめてください。



2. 丁番スペーサー取付ねじを外してください。

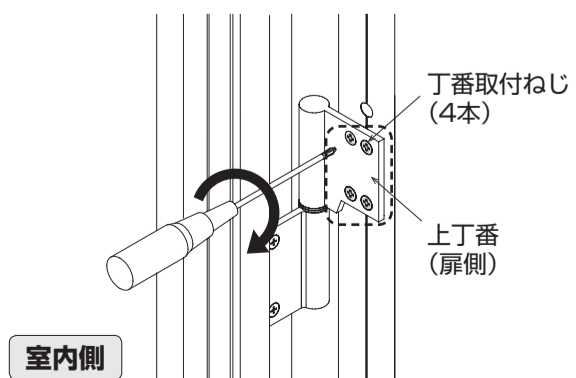


3. 丁番スペーサーを上方向へ引抜いてください。



4. 必要に応じて、扉の傾きを確認しながら、丁番スペーサーを上方向から必要枚数追加してください。

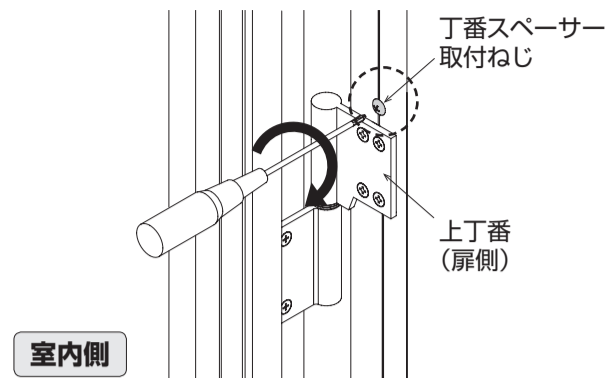
5. 丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。



6. 丁番スペーサー取付ねじを取付けてください。



- 丁番スペーサーを使用しない場合も、忘れずに、丁番スペーサー取付ねじを取付けてください。



7. 中丁番も同様に、手順1.~6.を繰り返して調整してください。

室内外方向の調整

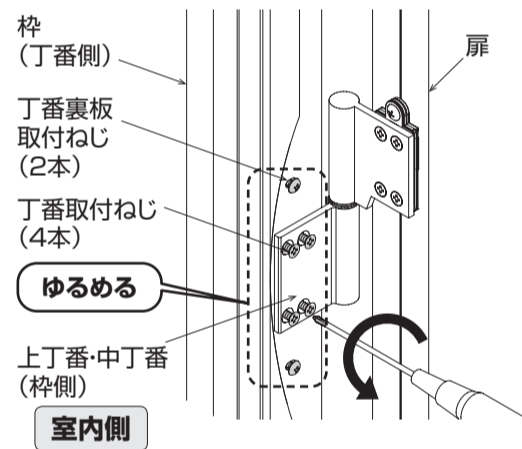
⚠ 注意

- 丁番取付ねじは、外さないでください。
丁番取付ねじを外すと、扉の脱落により事故につながるおそれがあります。
- 丁番裏板取付ねじは、外さないでください。
丁番裏板取付ねじを外すと、丁番裏板が脱落し、丁番を取付けることができなくなります。

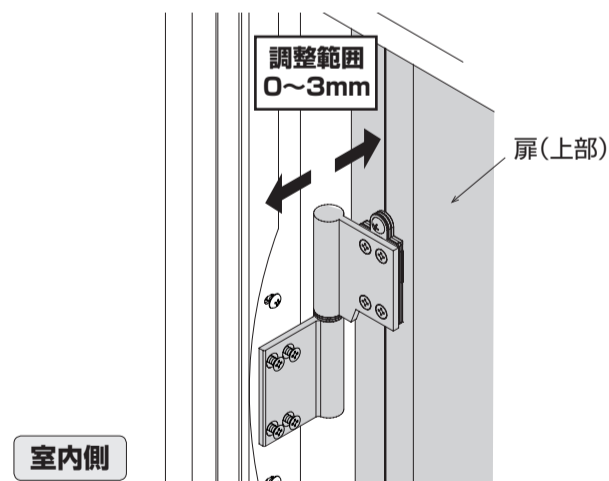


- 「室内外方向の調整」は、丁番 (枠側) で行います。
- 丁番を室内外方向へ動かすことで、調整できます。
- 工場出荷時、丁番は最室内側へ設定されています。
室内外方向の調整は、0~3mmの範囲で調整できます。

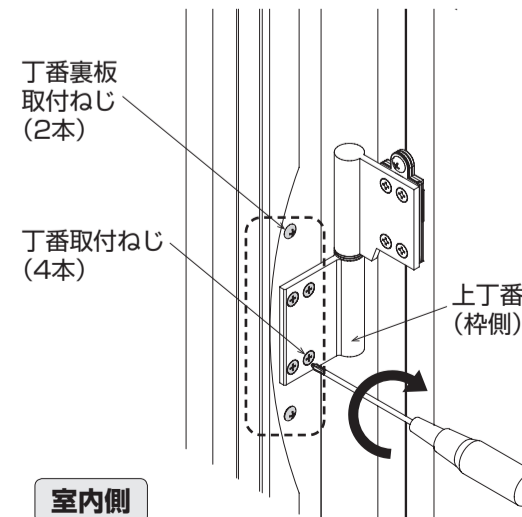
1. 上丁番 (枠側) および中丁番 (枠側) の丁番裏板取付ねじ (2本)、および丁番取付ねじ (4本) をゆるめてください。



2. 扉上部を操作し、室内外方向へ調整してください。

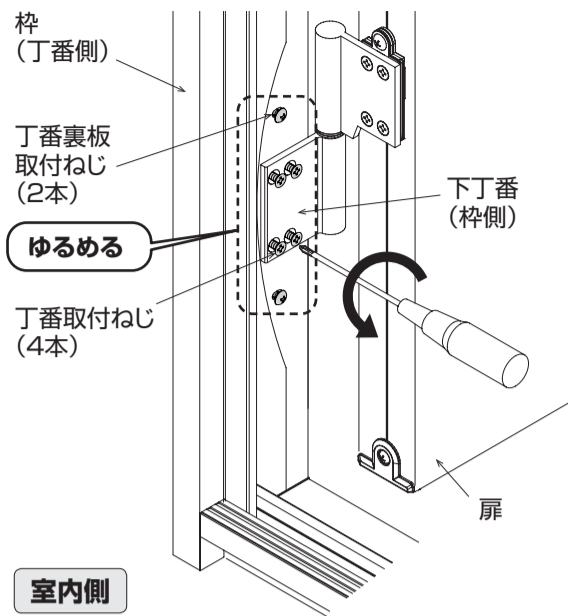


3. 上丁番 (枠側) の丁番裏板取付ねじ (2本)、および丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。

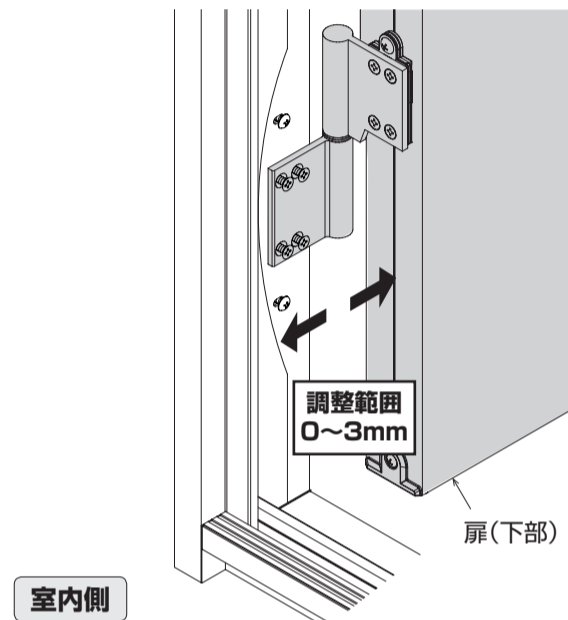


室内外方向の調整 (つづき)

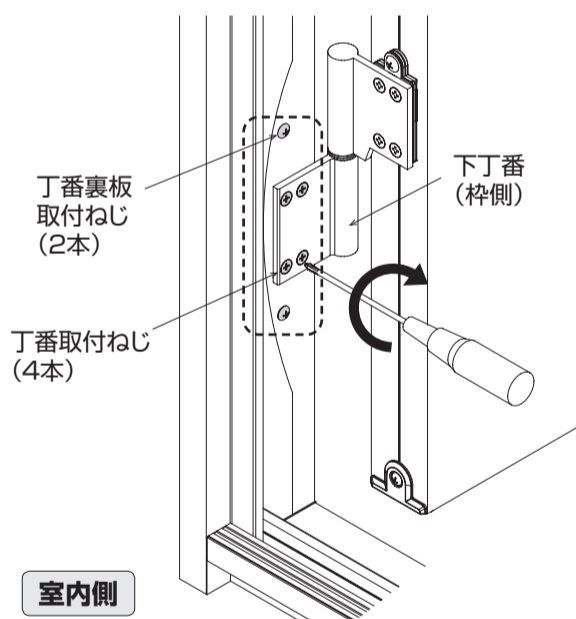
4. 下丁番 (枠側) の丁番裏板取付ねじ (2本) および丁番取付ねじ (4本) をゆるめてください。



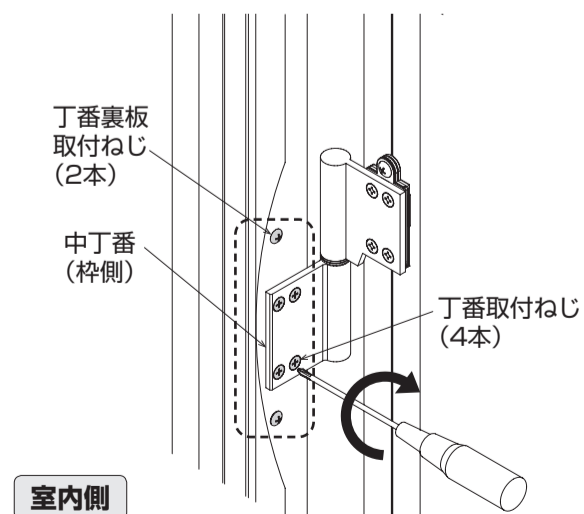
5. 扉下部を操作し、室内外方向へ調整してください。



6. 下丁番 (枠側) の丁番裏板取付ねじ (2本) および丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。



7. 中丁番 (枠側) の丁番裏板取付ねじ (2本) および丁番取付ねじ (4本) を締付けてください。



上方向の調整



- 「上方向の調整」は、高さ調整ライナーを使用していきます。
- 高さ調整ライナーを追加することで、上方向へ調整できます。
- 高さ調整ライナー1枚につき、1.2mm調整できます。
- 高さ調整ライナーは丁番1箇所につき、2枚(2.4mm)まで追加できます。
- 必要に応じて高さ調整ライナー (オプション) を手配してください。
(-1- 「オプション品」 参照)

ドアクローザ連結部の取外し

1. ドアクローザに同梱の取付説明書に従って、ドアクローザの連結部を取外してください。

通電金具の取外し

(スマートコントロールキー AC100V式の場合)

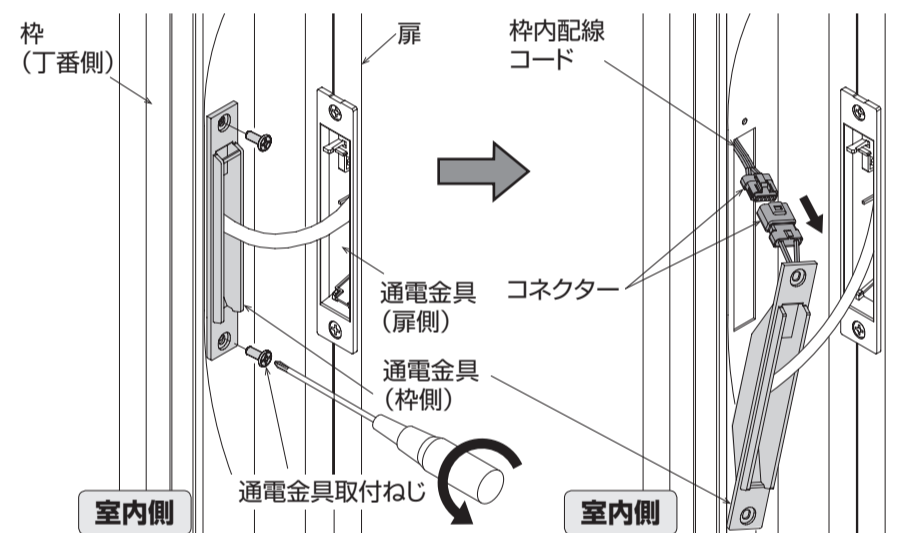
お願い

- 枠内配線コードおよび通電金具は、傷つけないようにしてください。枠内配線コードおよび通電金具に傷がついた場合、異常動作や、不動作 → 動作不良の原因になります。



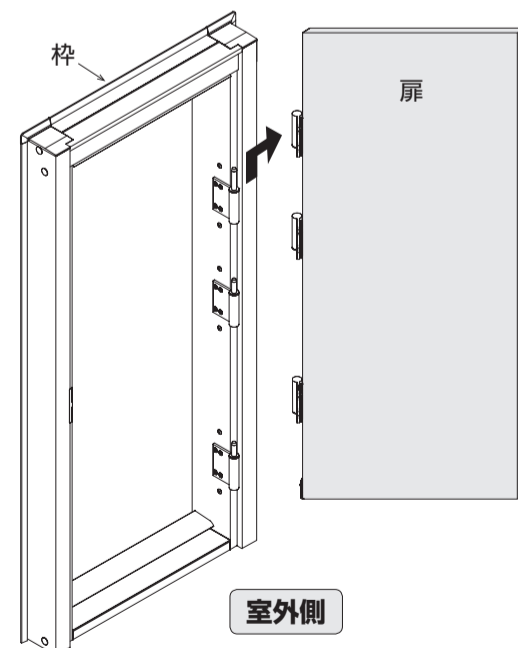
- 枠内配線コードを枠内に落とさないように注意してください。

- 枠側の通電金具を取外してください。
- 枠内配線コードと通電金具の連結を外してください。



扉の取外し

1. 扉を枠から取外してください。

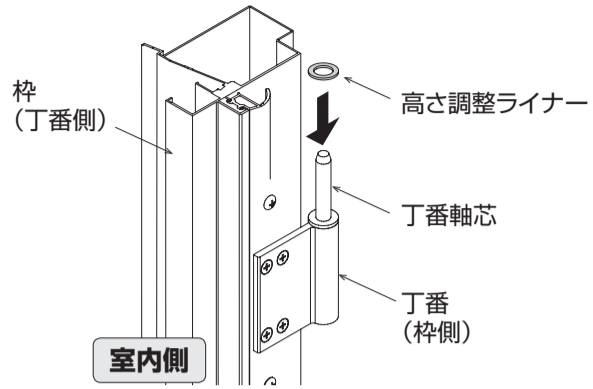


高さ調整ライナーの取付

1. 丁番(枠側)の丁番軸芯に高さ調整ライナーを取付けてください。



• 高さ調整ライナーは、上・中・下、すべての丁番に同数取付けてください。



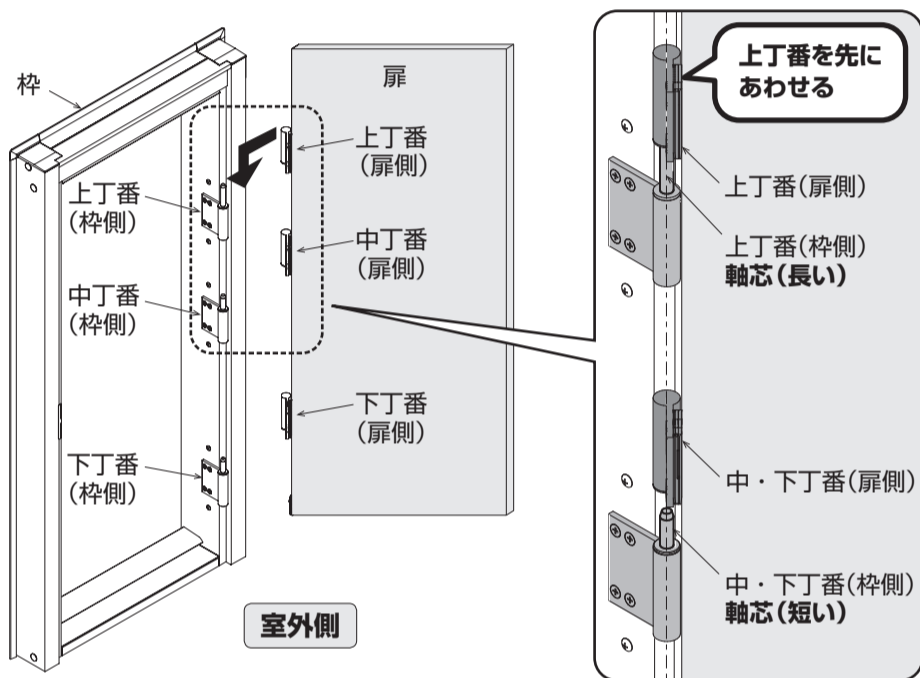
枠の吊込み

1. 扉を枠に吊込んでください。

上丁番の軸芯は、中丁番・下丁番より長くなっています。
上丁番の軸芯をあわせてから、吊込んでください。



• 吊込み治具(オプション 品番: BS-D-602)を使用すると吊込みやすくなります。



通電金具の取付

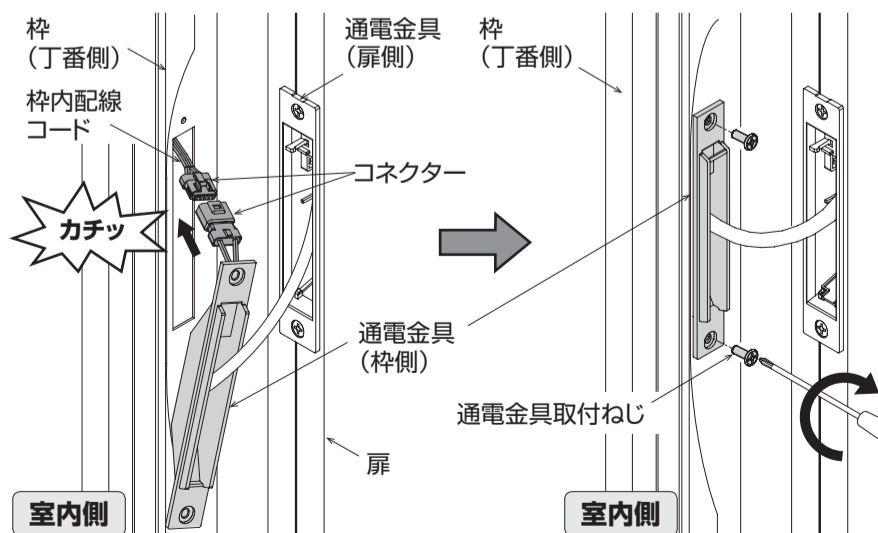
(スマートコントロールキー AC100V式の場合)

お願い

- 枠内配線コードおよび通電金具は、傷つけないようにしてください。枠内配線コードおよび通電金具に傷がついた場合、異常動作や、不動作→動作不良の原因になります。
- コネクターは正しい向きで接続してください。コネクターはカチッと音がするまで、まっすぐ奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全な場合、異常動作や不動作の原因になります。

1. 枠内配線コードと通電金具を連結してください。

2. 枠内配線コードを枠(丁番側)に押し込み、通電金具(枠側)を取付けてください。



ドアクローザの連結

1. ドアクローザに同梱の取付説明書に従って、ドアクローザを連結してください。

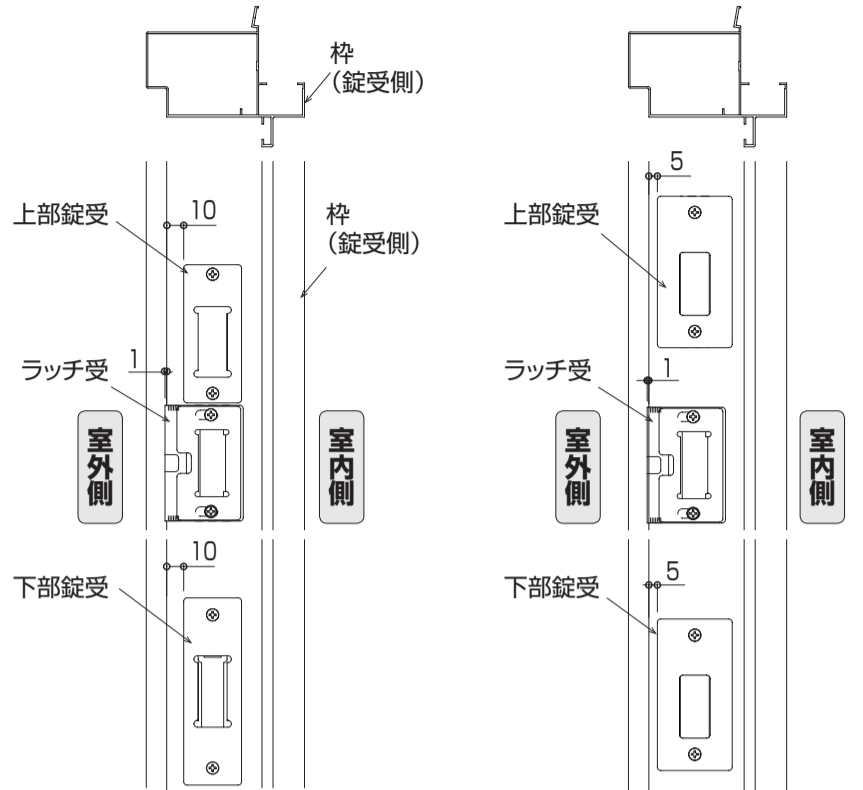
錠受・ラッチ受の調整



• 錠受・ラッチ受は工場出荷時、下図の位置に設定されています。

《スマートコントロールキー仕様》

《手動錠仕様》



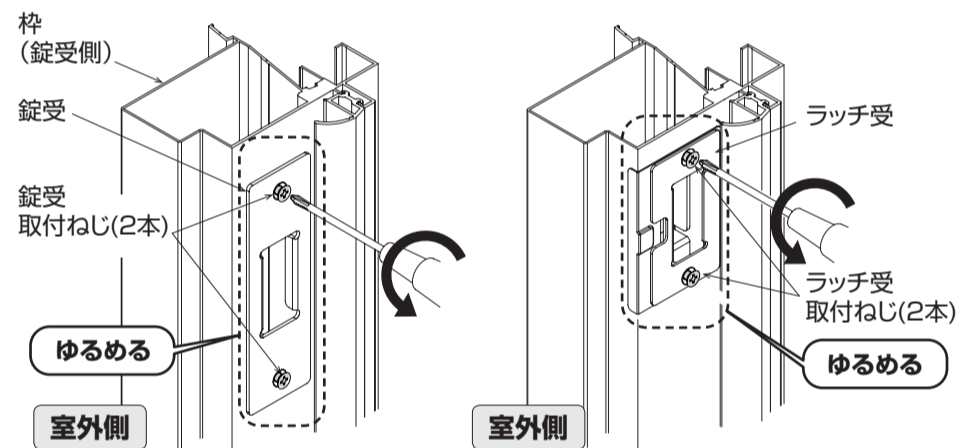
(単位: mm)

1. 錠受取付ねじ(2本)または、ラッチ受取付ねじ(2本)をゆるめてください。

図はスマートコントロールキー仕様を示しています。
手動錠仕様も調整方法は同じです。同様に調整してください。
また、錠受部の図は下部錠を示しています。
上部錠も調整方法は同じです。同様に調整してください。

《錠受部》

《ラッチ受部》



2. 錠受または、ラッチ受(調整板)を室内外方向へ調整してください。
図は片開き枠を示しています。



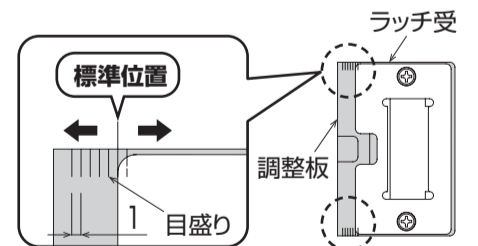
• 錠受・ラッチ受の調整は、下表の調整範囲で調整できます。

錠受・ラッチ受の調整範囲

	上部錠受	ラッチ受	下部錠受
片開き 片袖FIX 両袖FIX	室外側へ3mm 室内側へ3mm	室外側へ6mm 室内側へ1mm	室外側へ3mm 室内側へ3mm
親子 両開き	室外側へ3mm 室内側へ3mm	室外側へ3mm 室内側へ1mm	室外側へ3mm 室内側へ3mm

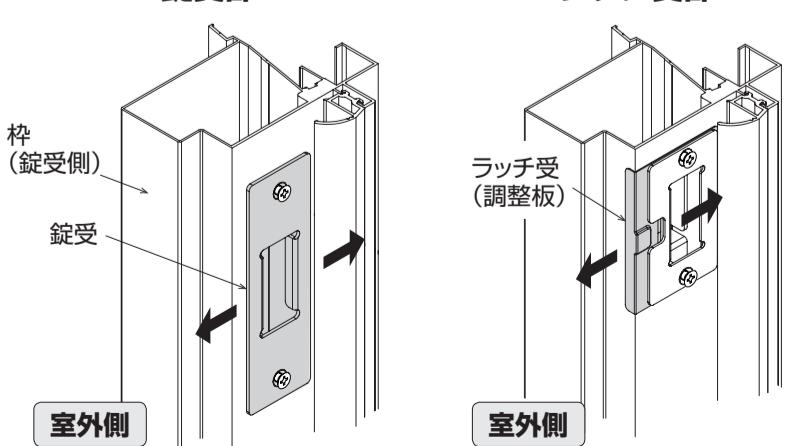


• ラッチ受(調整板)には1mm刻みで、目盛りがあります。



《錠受部》

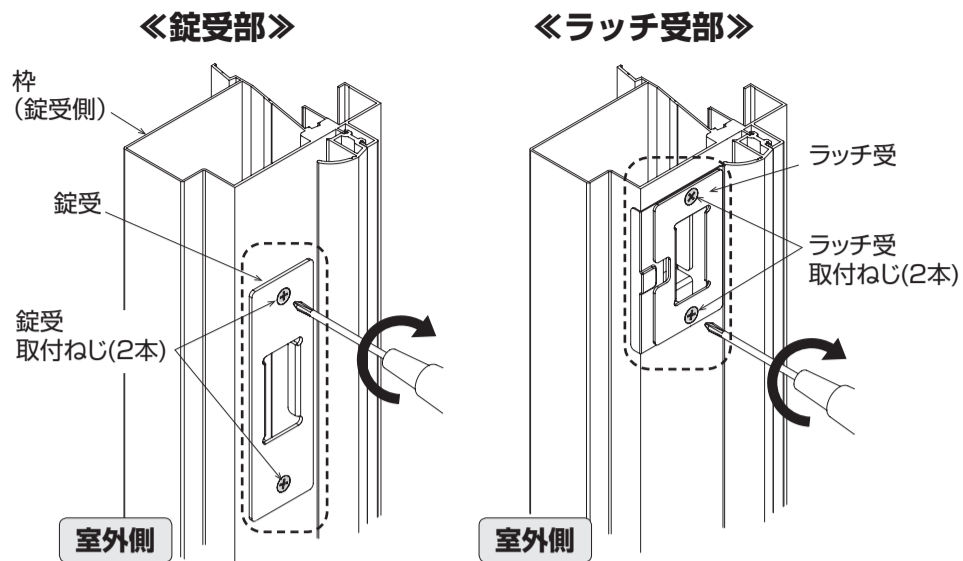
《ラッチ受部》



(単位: mm)

錠受・ラッチ受の調整 (つづき)

3. 錠受取付ねじ(2本)または、ラッチ受取付ねじ(2本)を締付けてください。

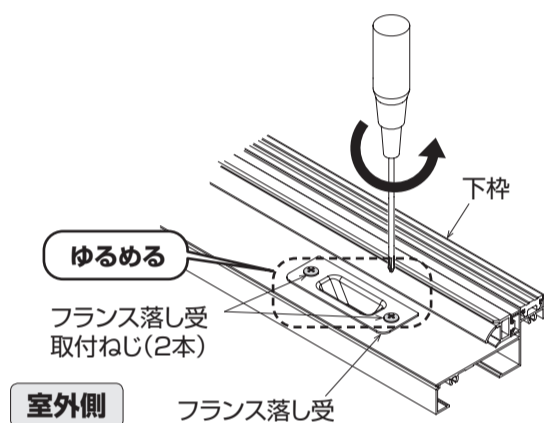


フランス落とし受の調整 (親子枠・両開き枠の場合)

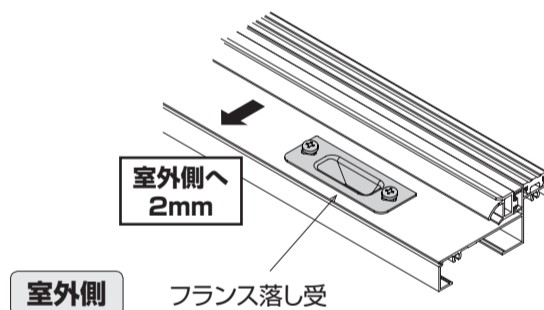
扉を室外側へ調整する場合

Check フランス落とし受は室外側・室内側へそれぞれ2mmずつ調整できます。

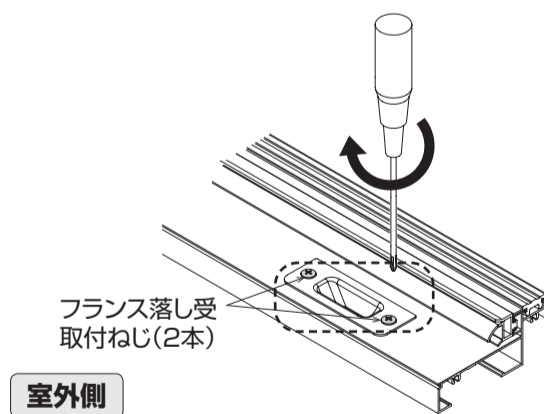
1. フランス落とし受取付ねじ(2本)をゆるめてください。
図のフランス落とし受は下枠側を示しています。



2. フランス落とし受を室外方向へ調整してください。



3. フランス落とし受取付ねじ(2本)を締付けてください。

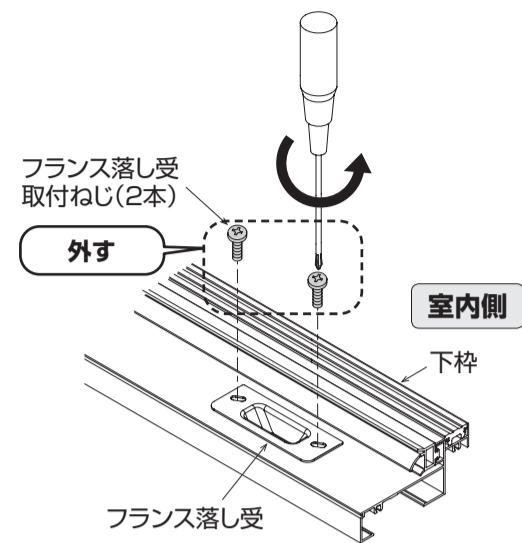


4. 上枠側のフランス落とし受も同様に、手順1.~3.を繰り返して調整してください。

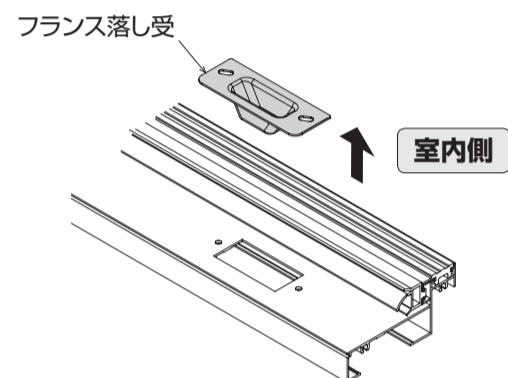
扉を室内側へ調整する場合

1. フランス落とし受取付ねじ(2本)を外してください。
図のフランス落とし受は下枠側を示しています。

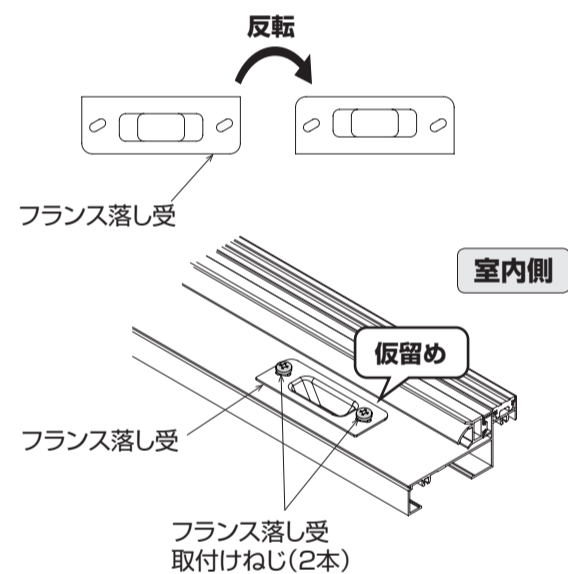
ご注意 フランス落とし受取付ねじは、無くさないよう注意してください。



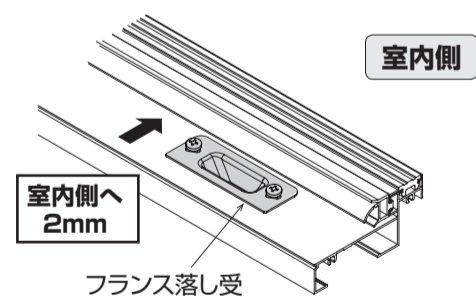
2. フランス落とし受を取外してください。



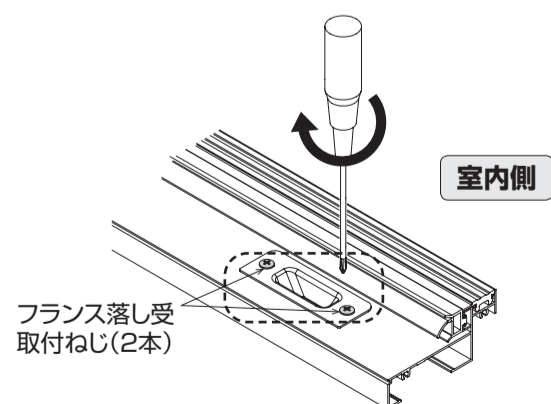
3. フランス落とし受の室内外方向を反転させ、
フランス落とし受取付ねじ(2本)で仮留めしてください。



4. フランス落とし受を室内方向へ調整してください。



5. フランス落とし受取付ねじ(2本)を締付けてください。



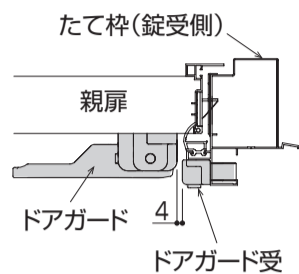
6. 上枠側のフランス落とし受も同様に、手順1.~5.を繰り返して調整してください。

ドアガード・ドアガード受の調整

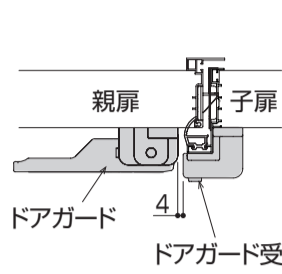


- ドアガード・ドアガード受は下図の取合いが標準位置です。
- 現地の状況にあわせてドアガード・ドアガード受の取付位置を調整してください。
- ドアガードは錠受側へ4mm調整できます。
- ドアガード受は上下方向へ3.5mmずつ調整できます。

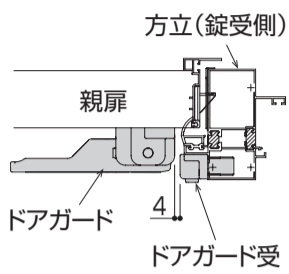
《片開き枠》



《親子枠・両開き枠》



《片袖FIX枠・両袖FIX枠》

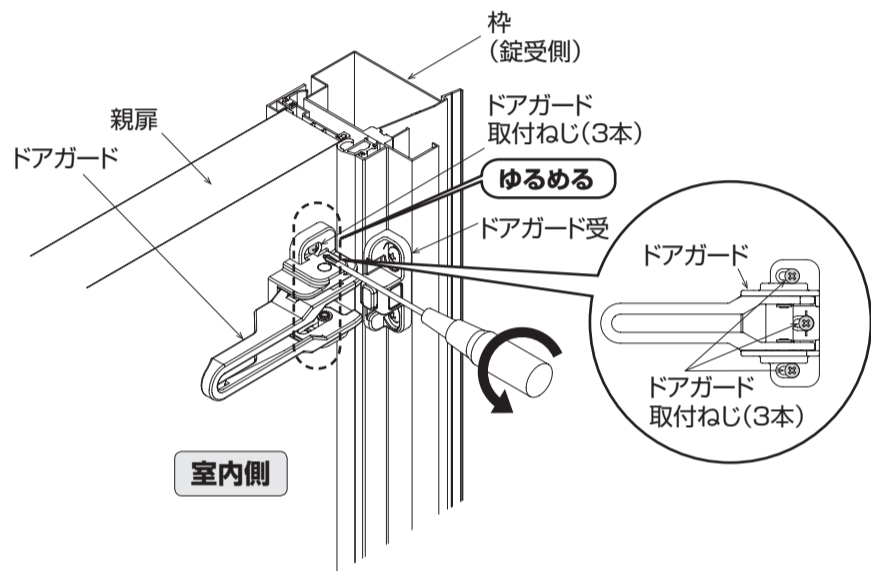


室内側

(単位: mm)

ドアガードがドアガード受に届かない場合

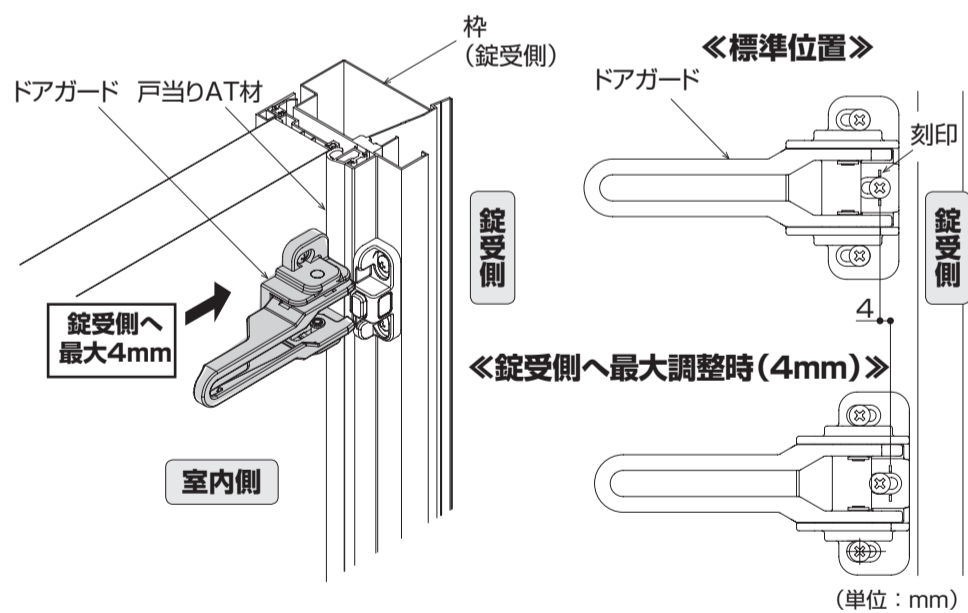
1. ドアガード取付ねじ(3本)をゆるめてください。



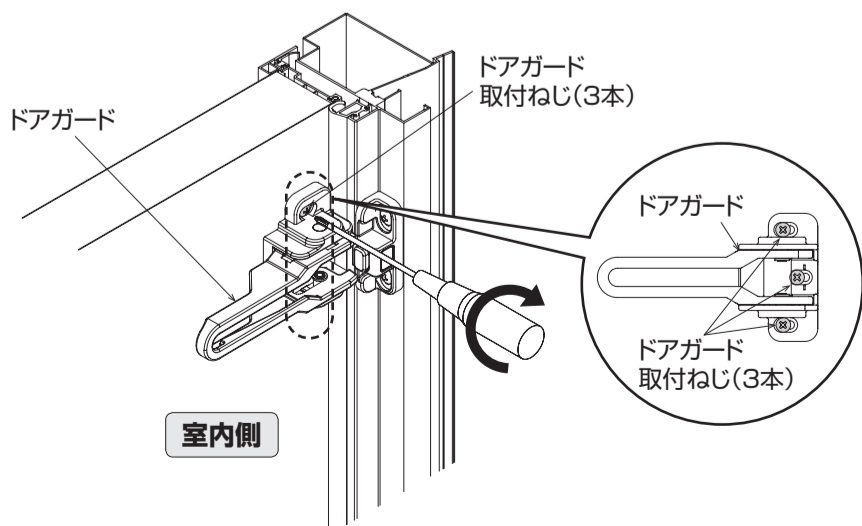
2. ドアガードを錠受側方向へ調整してください。

注意

- ドアガードを錠受側に寄せ過ぎないでください。枠・子扉の戸当りAT材に傷をつけることにより、気密・水密性能に影響をあたえるおそれがあります。

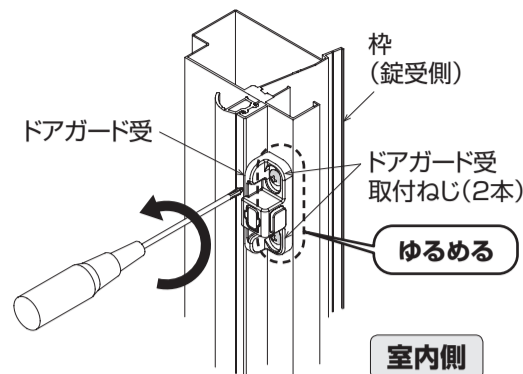


3. ドアガード取付ねじ(3本)を締付けてください。

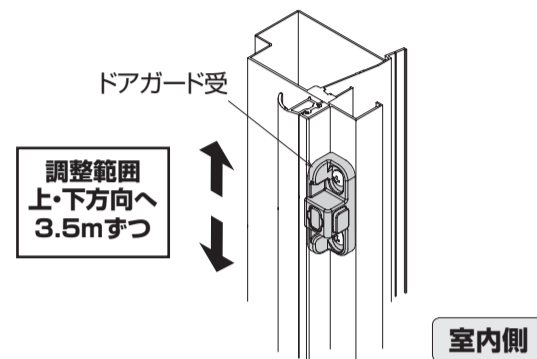


ドアガードとドアガード受が上下方向でずれている場合

1. 扉を開いてください。
2. ドアガード受取付ねじ(2本)をゆるめてください。



3. ドアガード受を上下方向へ調整してください。



4. ドアガード受取付ねじ(2本)を締付けてください。

